

子どもの居場所

作り隊

ポ

ラ

プ

の

木



山田助成

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業



2022年度

活動報告

① フリースクール

② フリースペース

③ 訪問・出張

④ 不登校サポートネット

⑤ 今後について



① フリースクール22

2022年7月 創刊号

ダブルピース

発行日 2022/07/12
文責 廣部純栄

フリースクール22 公式ニュースレター



2022年6月22日 ついに、開校いたしました！

遊びと体験がメインの「フリースクール」を北見に作り隊。クラウドファンディング 支援者223人、総支援額2,339,438円

2022年2月11日に立ち上げたクラウドファンディングにて、たくさんの方からの応援をいただき、準備を進めて参りました。感染症や世界情勢の影響により、まだ、あちこち不便の残る中ですが、去る6月22日、ささやかにスタートを切ることができました。

当面は、メインスタッフ4名、ボランティアスタッフ4名の8人体制で、ゆっくりとスタートします。

お近くにお越しの際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



創刊号

2022年7月号

子どもの居場所を作りたい。から

フリースクール22代表 松原 正彦

北見市に、フリースクールがよいよ開校です。地域の皆さんのおかげでこうして形にできました。

私のこれまでの職歴は、学習塾で8年、児童館で4年、保育園で2年といつも子ども達と関わる仕事をしてきました。

子どもの居場所作りという言葉を知り、北海道各地の、フリースクール、子ども食堂、プレーパークなどを見学しています。

北見にも、こうした活動が広がるようにと、子ども食堂の手伝いや立ち上げにかかわり、外遊びのグループを一緒に作り、同じ志の仲間も増えました。

子どもが自由に、安心して過ごせる場所が、地域にたくさんできるのが、私の願いです。

子ども達が楽しく遊び、多様な学び、体験できるよう、スタッフ一同お待ちしています。

どうぞよろしく
お願いします



北海道新聞 どうしん 電子版

2022/10/06 道東

第3編 読者サービス

北見の不登校の子どもに集える場を

元児童館職員がフリースクール

北見市内で不登校の子どもたちを受け入れるフリースペース「MASAO HOUSE」を運営していた松原正彦さん(45)が、新たにフリースクールを開校し、子どもの居場所づくりに取り組んでいる。近くNPO法人化し、不登校の児童宅を訪問したり、支援団体の情報を集約したホームページ(HIP)を立ち上げたりして、不登校の子どもの支援に一層力を入れていく。(先川ひとみ)

「ちょうど捕まえた 教人が虫かごに入ったチョウ。9月中旬、フリースクールの来客にいた小中学生だ。」

松原さんは「児童館の職員で、不登校の子もたちと接してきた。市内には学習を支援する場所はあるが、不登校の子どもの居場所がなかった。フリースクールで遊ぶ子どもたちと松原さん(右)」。フリースクールで遊ぶ子どもたちと松原さん(右)。

松原さんはクラウドファンディングで約230万円を集め、6月に市と北見市を開設した。月、水、木曜の午前10時から午後4時まで開校し、不登校の小中高生らが利用する。

フリースクールでは特別講師を招いた理科の実験や図画工作など、遊びや体験の機会を提供し、人との関わりを学ぶ。松原さんは子どもたちの自主性を重んじ、「裁縫をやりたかったら、裁縫機を借りたり、勉強がしたいなら自分たちでその日やりたいことを決めていく」と話す。スタッフが子どもの進路の相談に乗ることもある。

松原さんは前職が児童館の職員で、不登校の子もたちと接してきた。市内には学習を支援する場所はあるが、不登校の子どもの居場所がなかった。フリースクールで遊ぶ子どもたちと松原さん(右)。

居場所がなかった。そこで児童館での経験をもちに、20年に市東町の自宅を開放してフリースペース「MASAO HOUSE」を開設した。MASAO HOUSEの運営を始めた「MASAO HOUSE」の建物修繕が必要となったこともあり、より広い物件に移転しフリースクールに衣替えした。子どもが通いやすいよう運営日を週1日から週3日に増やした。

今年9月には、独立行政法人福祉医療機構(東京)の社会福祉振興助成事業に採択され、約400万円の助成金を得た。助成金を活用して早ければ10月中にもNPO法人化し、不登校の児童の自宅を訪問して相談に乗るアウトリーチ(訪問支援)を行う。

また、オホーツク管内の不登校児の支援団体の情報を共有するHIPを立ち上げるほか、未就学児も受け入れ子育て支援に力を入れていく。

松原さんは「児童館のような場所にはなかった。地域全体で子どもたちの居場所をつくってほしい」と話している。フリースクールでは、スタッフや子どもの話し相手となるボランティアを募集している。応募は nnochid22@gmail.com。

講師招き遊びや体験機会提供 近くNPO化

2023年4月入学 通信制 高校

新入学 転入学 編入学

間に合います!

ば開成高等学校 北見南キャンパス 進学&個別相談会

2/11(土) 事前予約が必要です

0:30~②11:30~③13:00~④14:00~⑤5:00~⑥16:00~ ※各組45分程度

お問合せは、TELまたはメールにて。 210-1843 19761101@gmail.com

フリースクール //

雪まつり 2/23(祝) 10:00~15:30

地域の子どもたちが参加・体験できます!

子どもワークショップ 10:00~15:30

バスボン作り体験 10:00~12:30

子ども服おさがり交換会 10:00~12:00

100人豚汁 11:00~14:00 1杯/100円

アンケートに答えると マケルト製品プレゼント!!

タイヤチュープで 雪山ソリ遊び 13:00~15:30

フリースクール22 北見市とん田東町630-1 開校/月・水・木 9:30~16:00(フリースクール) 利用料金/1日1,500円(月謝制の場合15,000円)

活動の様子や活動予定を通信「ダブルピース」にて発信。その他、公式LINEやフェイスブックなどで活動の様子を発信中。

活動の様子や活動予定を通信「ダブルピース」にて発信。その他、公式LINEやフェイスブックなどで活動の様子を発信中。

2022年6月22日開校

毎週 月・水・木曜日 9:30~16:00 に子どもたちを受け入れている。

「フリースクール説明会」

5月21日（日）14時～16時会場 北光幼稚園東棟
参加人数25人 パネラー2名、スタッフ5名
不登校のお子さんの保護者や当事者の方、さらに市内の教育、福祉の関係者を対象に説明会を開催しました。ミニ講演では、十勝で活動される山口真央さんに自身の経験や、現在の活動を話してください。代表松原が、ここ数年の居場所作りの活動を紹介し、今後のフリースクールでの活動をどのように展開するか、またスタッフの紹介も行っています。6月22日場所を移転しOPEN



「不登校からの進路相談会」

8月21日（日）14時～16時会場北光幼稚園東棟
参加家族9世帯 パネラー5名、スタッフ5名
不登校のお子さんの保護者の方を対象に、関係者や実体験をされた方をパネリストにお招きして、不登校からの進路の選択肢や、体験談を伺いました。後半の茶話会では、活発に質問が出ており、関心の高さや情報交換の場の必要性を感じました。また会場にはパンフレットや資料を設置し、自由にお持ち帰り



パネリスト： 大槻かずえ（栗原学園）
豊田ゆかり（通信制高校）/三井純子さん（全寮制高校）
泥んこさん(美幌フリースクール「ゆめとこ」)
松原正彦：その他、市内定時制などの説明

「通信制高校個別説明会」

2月11日（土）参加 5家族

4月に開校する通信制高校部門について入学希望の方や検討してくださっている方への相談会を行いました。通信制のこと詳しく説明をし、編入、転入など考えていたご家族にフリースクールスタッフがサポートする、アットホームな教室や、安心できる居場所として空間を見学していただきました。おかげさまで令和5年春から3名ほどの高校生とスタートを切ることになりそうです。



パネリスト：山口 真央・松原 正彦

フリースクール22 遊びを中心に、季節を感じながらの活動。

子どもたちの「やりたい」を尊重しながら、季節ごとに多彩な活動を支援しました。夏は虫取り、魚取り、秋は落ち葉集め、鬼ごっこ、冬はそり滑りや雪合戦に夢中になりました。また、室内では手芸や折り紙、ものづくりなどに取り組みました。月に一度程度、近くのトレーニングセンターをお借りして卓球やバトミントンなどの運動を楽しみました。また、ハロウィンやクリスマスなどのイベント時には、子どもたちが自主的に企画に関わりながら、お楽しみ会を作り上げることができました。



利用人数報告 (のべ) 3月7日集計100日 計350人+

6月(5回) 8人	11月(12回) ゲーム
7月(12回) 20人	12月(12回) Xmas会
8月(12回) 20人自由研究	1月(12回)
9月(12回) 40人	2月(11回) 外遊び
10月(10回) 40人ゲーム会	3月(12回)

【地域交流イベント】 3回計340人来場

夏休みクラフトフェス 120人 フリスクフリーマーケット115人
フリスク雪まつり 105人

「体験」を大切に、挑戦を応援しています。

外部から講師の方をお招きして、カレンダー作りやバスボム作り、食品サンプル作りなど、普段はできない体験ができる機会を設けました。氷上でボールを打ち合うブルームボールや、バランスボールなど、初めての体験にも挑戦する姿が見られました。また、保育園との交流では一緒に鬼ごっこををに訪問したり、町内のゴミ拾いをしたりなど、地域や年少の子どもたちと触れ合う機会も意識して作るよう心がけました。



→ ハロウィンに、仮装してゴミ拾いをしました！「ゴミ拾いビンゴ」を楽しみながら、積極的にゴミを探す姿が見られました。



画家 奥田なつみさんが、個展に向けてフリスク奥の部屋のアトリエで製作しています。子ども達と部屋をのぞきに... もっと見る



15

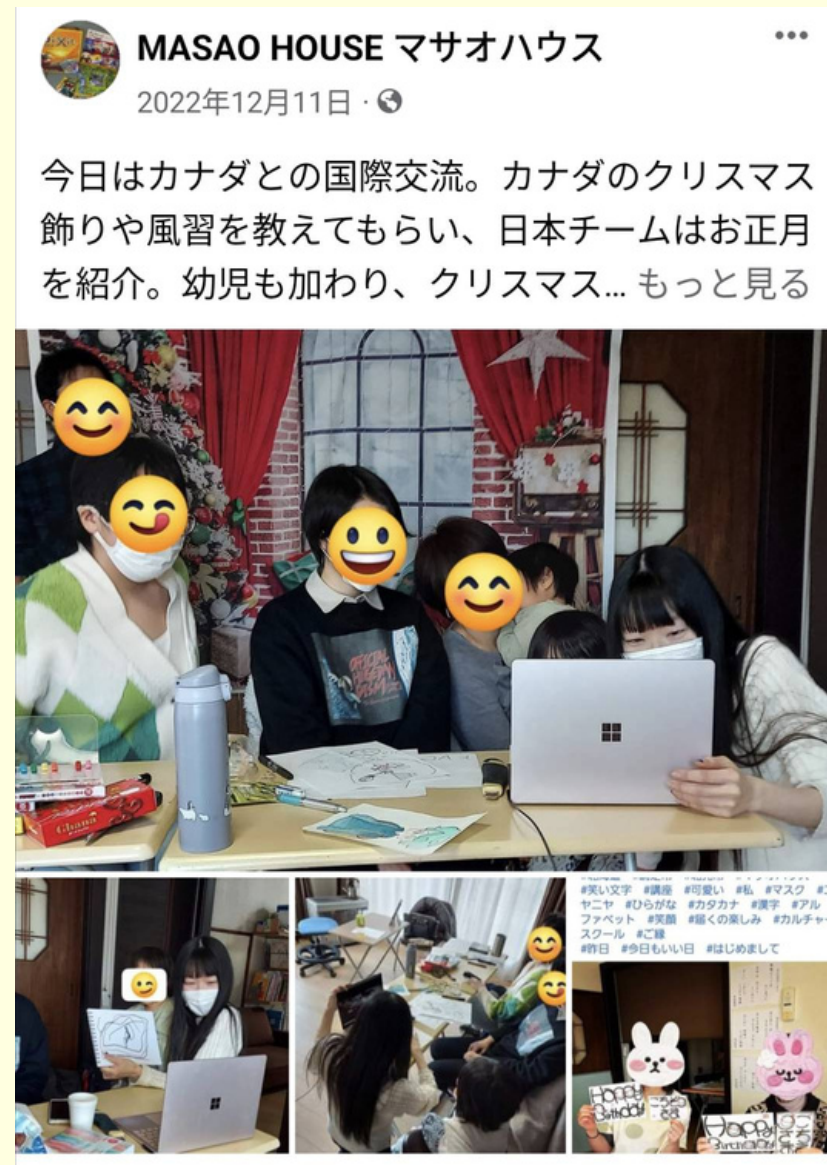
シェア3件



② フリースペース その1

マサオハウス（中高生の居場所）

フリースクールの建物以外でも、フリースペースとして様々な活動を行いました。マサオハウスでは、不登校経験のある中高生が集い「やってみたい」に挑戦しZoomを使用したカナダの子どもたちとの国際交流や、ゲーム会・クッキング、お泊り会などを楽しんでいます。ただ集まり、お喋りをする、絵をかいたり、映画をみるなど日常を仲間と過ごす空間にもなりました。畑づくりの手伝いや、イベントの売り子などお手伝いでも活躍してくれています。



開催日 24日。利用人数 の70人
国際交流6回 ゲーム会3回

② フリースペース その2

北光幼稚園東棟（地域交流拠点）

幼稚園の旧園舎の保育室をかり、地域の交流の拠点として、様々な活動を展開しました。フリースクール利用の子ども達だけでなく、子ども食堂にくる、幼児親子・児童にも体験・遊びを提供できました。ワークショップ講師では、消しゴムハンコが人気でした（アトリエたねまきさん）、他にもスライム研究所の方には、5回ほど実験教室を開催していただき、理科好きの子どもが増えました。ひろい遊戯室も使えて、体を動かす遊びもでき、特に卓球台は人気です。

地域交流イベントでは、夏まつりに、おさがり交換とコラボし沢山の来場者が楽しんでくれました。フリースクールの中学生も参加、地域の高校生が店番。

今後子ども食堂のお手伝いや、「料理教室」「木工教室」など地域の講師に教わる場や、高齢者との交流など共生社会の一つの形を目指します。



子ども食堂Akemiごはん 会場(北光幼稚園東棟)のある調理室のとなりの教室を、居場所作り隊で拠点その3にしています。... もっと見る



[子ども食堂でサイエンス] 小学五年生。理科おじさんと、理科大好きこの学習活動。そのかたわらでスライムづくりを八人くらいやりました。写真のスライム可愛いよね。さて、試薬を使った、[酸、アルカリ実験] なんと八種類もためています。皆さんは、リトマス紙は覚えているか... もっと見る



③ 訪問・出張

訪問支援・出張フリースクール

網走・湧別・紋別・生田原・ちゃちゃワールド

8月紋別の居場所訪問 UTORILO (ユトリロ)

9月 雄武小学校 出張授業

9月 興部の お祭り参加

11月生田原ちゃちゃワールド遠足・アトリエたねまき講座

1月28日 網走 どこカフェ (親の会) 出張

1月29日 湧別ケサランパサランコラボ(親の会)

【訪問利用者】

3軒だけでしたが、アウトリーチの重要性も考慮し今後も事業に組み込む。3家族 計10回。

数年間のひきこもりの子どもが、通信制高校入学につながる。



アトリエたねまき (安国)

ロバ、にわとり、うさぎなど動物と交流



④ 不登校サポートネット

11月20日（日） 不登校カフェwith親の会

会場 北光幼稚園東棟

参加者 40名、ボラ6名、スタッフ 8名

北見、網走の親の会のメンバーや、HSCギフトの会の起立性調節障がい詳しい方や、市内カウンセラーなどが在中し、気軽に不登校について相談できる場として開催しました。子どもむけのワークショップも設置し、明るい雰囲気を出しました。



情報サイト立ち上げ **オホーツク不登校ネットワーク**
[https:// okhotsk-child.net](https://okhotsk-child.net)

オホーツク近郊の、不登校支援団体を一覧でき、簡単に問い合わせができるような情報サイトを立ち上げました。イベント情報など少しづつ充実させる予定です



⑤ 今後について

通信制高校つくば開成のサポート

週2回の学習時間（15時～18時）以外も、自習スペースを用意、PCの視聴教材も見れます。少人数/個別指導/ボランティアの紹介など安心してすごせる特色ある活動を提供



放課後デイとの連携

日中一時支援のかたちで、火曜日・金曜日・土曜日に交流の形で連携を進める予定です。個別支援計画、枠組みを統一し、行政に利用しやすく要請予定。

子育ての、相談の場のサポート

不登校を考える親の会・HSCギフテッドの会・発達おしゃべり会などに場所を提供を進めてきました。今春からは、夕方に子育てサロンにも協力し、地域に子育てを相談できる場を増やしていくのをサポートしていきます。家族イベントも年複数回復活させていきたいです

キャンパス見学 & 個別相談会 2023年4月入学
新入学 転入学 編入学 間に合います!

通信制高校へのご入学を検討の皆さまを対象に、室蘭キャンパスの見学と個別相談会を開催します。
つくば開成高校での学び方や学費、卒業後の進路など皆さまの聞きたいことを中心にご説明します。
事前申込による完全予約制で開催いたしますので、ご興味おありの方はぜひお早めにお申し込みください。

つくば開成高等学校 新規
2023年度生受付開始!
学習等支援施設(予定) **開設**
北見南キャンパス

開催日
2/11 ±

【以下の中からご希望の時間をお選びいただき事前にご予約ください。】
①10:30～ ②11:30～
③13:00～ ④14:00～ ⑤15:00～ ⑥16:00～
※各組 45分程度のご相談となります。
□会場：北見南キャンパス
北見市とん田東町3丁目630-1

A photograph of a modern building with a mix of brick and wood paneling, likely the campus mentioned in the text.

子どもの居場所

作り隊

ポ

ラ

プ

の

木

応援ありがとうございました

北見初のフリースクール開校に向け、令和4年春にクラウドファンディングや寄付金を呼びかけました。またWAMからの助成金に採択され、初年度は順調に事業を進めることができました。まだ地域には、居場所を必要とする子どもたちがたくさんいます。これからも一人でも多くの子どもたちが元気な笑顔になれるように願います。

ポプラの木

代表 松原 正彦



最新情報はこちら



WAM助成

独立行政法人福祉医療機構
社会福祉振興助成事業

